卒業生保護者　様

校庭の木々も芽吹き、柔らかな春風に桜も咲き誇るこのよき日、令和元年度　第４７回卒業証書授与式を挙行することができました。

お子様のご卒業、誠におめでとうございます。
小学校卒業という大きな節目を迎えられ、ご家族の皆様におかれましては、感慨もひとしおのことと存じます。

６年前、小学校入学に向け、学用品一つ一つにお子様の名前を書きながら、「友達とうまくやっていけるか」「きちんと座っていられるか」「勉強についていけるのか」等、多くの不安を胸に抱かれて、準備をされていたのではないかと思います。
また、６年間、学校へ通わせる中でも、時に悩み、心配し、学校へ向かうお子様の背中を見送ってくださった日もあったのではないでしょうか。
保護者の皆様のご理解ご協力の下、本日、無事に卒業証書を渡すことができましたことを、心から感謝するとともに、そのお子様の晴れ姿をお見せできなかったことが大変申し訳なく、言葉にならない切なさで胸がいっぱいになります。

私は、４月の準備登校で卒業生５７名と初めて出会いました。南鳩ヶ谷小学校で一番人数の少ない６年生が、力を合わせて準備を進めてくれる姿に、頼もしさを感じた日がつい最近のことのように感じます。
たった１年間の関わりでしたが、どの子も最高学年として本当によくやってくれました。
特に、今年度は、「お手本行進」や「なかよし読み聞かせ」等、新しい取り組みにも挑戦し、下級生に範を示してくれました。本当に自慢の子供たちです。
いよいよ４月からは　中学校生活が始まります。現在、国の内外が対応に追われている感染症が少しでも早く終息し、充実した中学校生活が送れることを願ってやみません。

予測困難な社会と言われるこれからを生き抜いていくお子様が、ますます逞しく、健やかに、そして、心豊かに成長されますよう南鳩ヶ谷小学校教職員一同、願っております。
これまで、本校にお寄せいただきました温かいご理解ご支援に心より感謝申し上げ、５７名の卒業生の前途に幸多からんことを祈念し、甚だ簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

令和２年３月２４日
川口市立南鳩ケ谷小学校長　　萩原　美樹